

国立病院機構熊本医療センター

# くまびょうNEWS



## 神経領域の オールマイティーを目指して



脳神経内科部長 幸崎 弥之助

脳神経センター長 田北 智裕

### 特集

## 脳神経センターのご紹介

- VOICE
- 医学シリーズ 総合診療科
- くまびょう TOPICS
- 研修医レポート
- 研修のご案内
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、  
外来紹介予約センターをご利用ください。



熊本医療センター  
地域医療連携センター長  
菊川 浩明



096-353-6565  
096-353-6566

FAX 096-353-6563

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

独立行政法人国立病院機構  
熊本医療センター  
National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター 検索 ホームページ QR コード

# 特集 脳神経センターのご紹介

このたび、脳神経センター長を拝命した田北智裕です。

当院脳神経内科では、これまで脳神経内科領域における救急疾患、具体的には、脳梗塞急性期、特に rtPA 静注療法・血栓回収療法を含めた超急性期治療や、脳炎・髄膜炎やてんかん重積状態などの緊急加療を要する症例を中心に、少人数で何とかやりくりをしていました。このたびスタッフが増員となったことで、より多彩な疾患にきめ細かい対応ができるように体制作りを進めています。

実は、脳神経内科領域の疾患は幅広く、先に挙げた脳血管障害はもちろんのこと、そのほか、中枢神経から末梢神経、筋肉にいたるまでの、感染性疾患、自己免疫疾患、変性疾患、機能的疾患、など、その内容は多岐にわたっています。治療に関しても、昨今の治療の進歩はめざましく、特にモノクローナル抗体を利用した分子標的治療薬の出現などにより、数年前とは治療内容もかなり様変わりしており、それぞれの病態に即した適切な治療を行うことが求められるようになってきています。

このような背景の中、地域の中核病院および三次救急病院としての役割を果たすべく、脳神経センターとして、まずは大きく二つの目標を掲げたいと思います。

第一に、脳神経疾患における急性期病態において、より専門的治療を提供できる体制作りです。脳梗塞治療を大きな軸として、他の原因の意識障害症例に対しても、今後は脳波モニタリングなども積極的に取り入れながら、より高度で適切な治療、管理を行っていければと考えています。

第二に、多彩な神経疾患症例に対して、個別に最適な治療を行うことができる体制作りです。具体的には、神経免疫疾患などにおける分子標的治療薬投与など、専門的に治療を行うことのできる環境を整えたいと思います。また、急性期病院としての役割の中で、神経難病などの慢性疾患に対しても、当院が介入することでQOLの改善が得られるようなことに関しては、積極的に関与していければと考えています。

地域における様々なニーズに可能な限り対応できる診療体制を築いていきたいと思っています。今後とも何卒よろしくお願ひいたします。

脳神経センター長  
たきた ともひろ  
田北 智裕

専門分野  
脳神経内科一般  
専門医・所属学会など  
日本神経学会専門医・指導医  
日本内科学会総合内科専門医  
日本脳卒中学会専門医



## 基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、  
良質で安全な医療を目指します。

## 運営方針

1. 良質で安全な医療の提供
2. 政策医療の推進
3. 医療連携と救急医療の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 国際医療協力の推進
6. 健全経営

## 患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

# VOICE

## 登録医の声

### 医療法人東陽会 東病院

院長 **まがた 眞方** **しんいちろう 紳一郎**



#### ◆貴院のアピールをお願いします

東病院は昭和40年10月に開院し、現在は外科・整形外科・内科・循環器内科を中心とした総合診療をおこなっております。また24時間救急外来対応しており、年間700件以上の救急車搬送数、年間3000件以上の急患にも対応しております。病床数は63床で、内訳は一般病床29床、地域包括ケア病床13床、療養病床21床で運営しており、急性期から慢性期まで、ケアミックスで患者さまをサポートさせていただいております。

また、併設の介護老人保健施設田迎ケアセンターと連携により患者さまの社会復帰・家庭復帰をはかっており、これからも地域に密着し、患者さまのニーズに応えられるように職員全員で心のこもったサービス提供に取り組ませていただいております。

#### ◆先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

私の趣味は、学生時代からやっていたテニスを週1回することです。学生時代は、毎日やっていましたが、週1回だとやはり体がなまってしまい、年齢とともに体力に衰えを感じましたので、診療が終わってからランニングをしています。よく、熊本城二の丸広場まで走るのですが、夜は熊本城がライトアップされ、とても幻想的です。北岡山を走って登ることもあります。いずれも春の満開の桜を見ながらのランニングは、とても楽しいです。また、ドライブも好きです。子供たちの部活の送迎で遠方まで行っておりましたが、手が離れた今は、アルファロメオ ジュリアを購入し九州内をドライブしています。

佐賀の唐津の虹ノ松原から、福岡県の糸島は最高に気持ちがいいです。おしゃれなカフェもあるのでお勧めです。



#### ◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

平素より、三次救急患者さまのお受け入れを24時間していただき、誠に有難うございます。当院も二次救急を展開しております。熊本県の救急診療の最後の砦となられます貴院が救急ストップに陥らないためにも、微力ながら当院も貴院からご紹介していただく際は、24時間体制でお受け入れをさせていただきますのでよろしくお願い致します。

#### 【診療科目】

外科・内科・整形外科・循環器内科・消化器外科・消化器内科・リハビリテーション科・肛門外科・乳腺外科・内分泌外科・脳神経外科・神経内科・漢方内科

#### 【診療受付時間】

平日) 午前 08:30 ~ 12:00  
午後 13:30 ~ 17:30

#### 【休診日】

日曜日・祝日

※但し、急患の方は休日・時間外問わず救急診療を行っております

#### 【住所】

〒862-0963 熊本市南区出仲間 5-2-2

#### 【TEL】

096-378-2222

#### 【FAX】

096-378-2275





No. 290

医学シリーズ

総合診療科 (No.6)

## 最近のトピックス

## 膠原病について

国立病院機構熊本医療センター  
総合診療科部長つじ たかひろ  
辻 隆宏

## ● 膠原病とはどういう病気ですか？

膠原病とは、「心臓病」や「腎臓病」と同じように、複数の病気が集まったグループを表す言葉です。皮膚や内臓の結合組織や血管に炎症を起し、さまざまな臓器に炎症を起こす病気の総称です。

## ● 膠原病ではどのような症状がでますか？

全身症状（発熱、倦怠感、関節痛、筋肉痛など）と内臓症状があります。内臓症状は、膠原病の種類によって異なります。

## ● 膠原病の原因は何ですか？

## どのような治療がありますか？

自分自身の組織（関節、筋肉、皮膚など）を攻撃してしまう抗体（自己抗体）がなんらかの原因で産生されてしまい、その反応（自己免疫）により、組織の障害がおこるとされております。そのため、膠原病は、自己免疫疾患とも呼ばれます。

膠原病の治療には、病気を引き起こすリンパ球の働きを低下させたり、自己抗体が作られるのを抑えるために副腎皮質ホルモン（ステロイド）や免疫抑制薬が用いられます。

## ● 膠原病にはどのような病気がありますか？

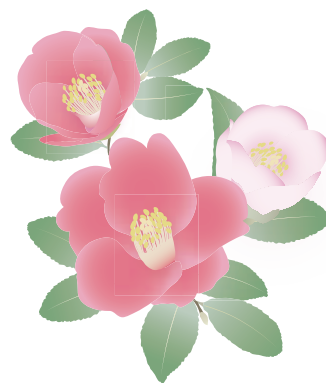
全身性エリテマトーデス、リウマチ熱、強皮症、皮膚筋炎および多発性筋炎、結節性多

発性動脈周囲炎、関節リウマチの6疾患は古典的膠原病と呼ばれています。現在ではこれらの疾患に加えて、シェーグレン症候群、混合性結合組織病、多発血管炎性肉芽腫症、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、顕微鏡的多発血管炎、リウマチ性多発筋痛症、好酸球性筋膜炎、成人スティル病、強直性脊椎炎、乾癬性関節炎、再発性多発軟骨炎、ベーチェット病、サルコイドーシスなども含まれます。

## ● 膠原病はリウマチですか？

リウマチ性疾患は、関節・筋肉・骨などの痛みを伴う病気の総称です。膠原病では関節の痛みが高頻度に見られることから、ほとんどはリウマチ性疾患です。ちなみに、単に「リウマチ」という場合は、関節リウマチをさすことがほとんどです。

膠原病は、多くの臓器に関わる慢性疾患ですが、最近では治療法が進歩しており、適切な治療を受けることにより、症状の改善が望めます。当院の総合診療科では、発熱、痛みの原因精査で膠原病の診断に至る場合があります。病態ならびに患者さまの希望に応じて、当科での診療継続や他院の膠原病内科への紹介を行っております。



# くまびょう TOPICS

11/5 (土) | 日本医療マネジメント学会  
第20回九州・山口連合大会に参加して 看

**【筆者】7北看護師長：西辻 美佳子**



令和4年11月5日に日本医療マネジメント学会 第20回九州・山口連合大会に参加いたしました。

今回は、微小血管減圧術クリティカルパスの新規作成に取り組み、ポスター発表をしました。

微小血管減圧術は、顔面痙攣や三叉神経痛に対する手術になります。

今回の学会では、クリティカルパスポスターが9演題と少ない展示でした。その中でもCOVID-19クリティカルパスの作成に取り組まれている施設が2施設ありました。小児のCOVID患者に対応するパスを作成し、小児看護の経験がない看護師もケアに活かせるように工夫されていました。

当病棟も、様々なクリティカルパスを活用しているので、今後もクリティカルパス委員と共に検討を続けていこうと思います。

【場所】かごしま県民交流センター



12/23(金) | 特定行為研修の修了式を終えて 看

**【筆者】特定行為研修担当者・認定看護管理者：吉岡 薫**



今年度は、新たな学びを得た7ヶ月でした。まず、初めて訪問看護ステーションからの受講があり、当初から修了後を想定して情報提供を行いました。想像以上の課題があり、一緒に悩みながら糸口を見つけて巣立っていきました。次に、2年ぶりの創傷管理の実習では、皮膚損傷に至るまでの生活習慣や不意の事故などがもたらす、後悔・ショック・いらだちなど、“創傷を有する患者さまに寄り添う”ことの大切さに気づかされました。そのため、管理栄養士・理学療法士など重要なチーム医療のキーパーソンにな



熊本医療センター IV ナース  
第1期生 8名が誕生しました！ 看

**【筆者】教育研修係長：森山 ひろみ**



看護師が行う静脈注射は、医師または歯科医師の指示の下に、保健師助産師看護師法第5条に規定する補助行為の範囲として取り扱うものですが、薬剤の血管侵入による身体への影響が大きいため医療機関において研修を実施することとされています。

特に、抗がん剤などの細胞性の強い薬物の静脈注射や点滴注射は、静脈注射を安全に実施するために、看護師・医師等が実施する範囲や内容、条件などについて、施設内ルールを取り決めておく必要があります。当院も令和4年度にIVナース教育プログラムを確立し、IVナース8名が誕生しました。当院のIVナースの定義は、「安心・安全な静脈注射・輸液ライン管理を実施するための知識・技術を習得して実施し、必要なときにレベルに応じた看護スタッフの指導を行う看護師」としています。今後、IVナース教育プログラムを洗練し、IVナース研修修了者を増やすために段階的な教育を行っていく予定です。



る自覚をもって現場に戻っていきました。毎年受講のある救急領域では、期間を通してICUや救命センターで多様な症例に恵まれました。“見たことない”患者さまに触れながら、徹夜で予習して指導医に“違う”と言われても食らいついて学ぼうとする受講生には、敬意を覚えました。

これらの過程を経て、研修を修了できたのは、演習やOSCE、臨地実習の指導医・指導者及び病棟スタッフの皆様のご理解とご協力のおかげと心から感謝申し上げます。

【場所】新館6階研修室1

# 研修医レポート

## 歯科臨床研修医

ふじわら ひろや  
藤原 裕也



こんにちは。歯科研修医1年目の藤原裕也と申します。鹿児島大学を卒業し、4月より熊本医療センターにて研修をさせて頂き、あっという間に1年が経とうとしています。最初に比べれば仕事に慣れてきましたが、まだまだ学ぶことだらけで勉強の毎日です。もちろん辛いこともあります。周りの先生や衛生士・スタッフの方のおかげで充実した日々を送れていると思います。

当院での歯科研修の特徴として、医科や看護師の方々と距離が近く、口腔内のみならず全身なことについても学ぶ機会に恵まれていることがあげられます。日々の入院患者さまの口腔内管理や、緩和ケアチームでの歯科の役割の重要性については、当院のような病院歯科だけ

からこそ学べるものであると感じています。また、歯科研修医でありながら皮膚科・形成外科・耳鼻科をまわらせて頂いたり、医科の研修医と一緒にICLSのコースを受講したりなど、日々刺激を得ることができています。

医科と異なり、歯科研修期間は1年ですが、2年目も可能であれば当院にて研鑽を積みたいと考えています。というのも、医科との連携を日々経験する中で、全身管理に自分ももっと携われないかと考えるようになり、将来的には歯科麻酔の道に進もうかと考えているからです。ちょうど麻酔に関する学会発表も経験させて頂き、歯科麻酔の需要の大きさを実感したところであり、来年は麻酔を通して全身管理について深く学べたらと思っています。

研修が始まった4月には将来の具体的な目標は定まっていなかったのですが、当院での研修を通して将来の道筋が見え始めたことに深く感謝しています。とはいえ、まだまだ学ぶことは多く、ご迷惑をおかけすることも多いとは思いますが、少しでも歯科医師として成長し、皆さまの助けになれるよう精進していきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

## 臨床研修医

おざき こうしろう  
尾崎 滉志郎



お疲れ様です。研修医1年目の尾崎滉志郎と申します。久留米大学を卒業し、昨年4月より熊本医療センターにて初期臨床研修をさせて頂いております。早いもので働き始めて8か月近くが経っておりますが、慣れるのに必死であったという間だったように思います。

研修自体は、麻酔科からスタートしまして、内科系（血液内科、消化器内科、循環器内科）・救急・外科で、現在は精神科を回らせていただいております。それぞれの科に特徴があり、そのどれもが魅力的で、将来自分が一生を添い遂げる科の選択に悩んでいます。

普段の仕事に関しては日々学ぶことばかりが見つかり、先生方や看護師の皆様、その他多くの方に迷惑をお掛けしていると思います。その都度助けていただき、

徐々に仕事ができるようになってきました。

熊本医療センターで思いつくいい点としましては、医局内の垣根がほとんどなく、また、電子カルテも上の先生方と同じ場所で使用するため、すぐに質問や、コンサルトを行うことが出来ることです。研修で回り終わった科の先生方や今後回る科の先生方とコミュニケーションをとれることは非常にありがたいことです。これだけでもおススメです。現在はコロナウイルスが流行しているため、なかなか表立って仕事外のことをするのは叶いませんが、今後収まってきたら、もっと他職種の方との連携がとれたらいいな、とも思います。

自分たちもそろそろ2年目が近づいてきたということで、来年は少しでも1年目の研修医の方に先輩としてカッコいいところを見せないといけないと考えております。そのためにも貪欲な姿勢で励んでいこうと思っております。

最後にはなりませんが、まだまだ不出来で多大な迷惑をお掛けするとは思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

# 2023年2月 研修のご案内

## 二の丸モーニングセミナー

日時▶2月2日・7日・9日・16日・21日 8:15～8:45  
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

## 第59回 診断と治療－最新の基礎公開講座－ 【WEB配信あり】 〔日本医師会生涯教育講座2.5単位認定〕

日時▶2月4日(土) 15:00～17:30  
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

### 「腎・高血圧の最前線」

座長 新町いえむらクリニック 院長 家村 昭日朗 先生

#### (1) 高血圧治療の最前線

国立病院機構熊本医療センター腎臓内科部長 梶原 健吾

#### (2) 血管炎治療の最前線

国立病院機構熊本医療センター腎臓内科医長 中村 朋文

#### (3) CKD 治療の最前線

熊本大学病院地域医療連携ネットワーク実践学寄附講座・特任教授 泉 裕一郎 先生

WEBでのご参加をご希望の方は、事前に下記メールアドレス、  
またはQRコードより事前予約をお願いいたします。  
開催日までに招待メールをお送りいたします。  
Mail: mng.kumamoto@deluxe.ocn.ne.jp



## 熊本県臨床検査技師会・ 病理細胞部門【WEB】

日時▶2月16日(木) 18:30～20:00

## 熊本県臨床細胞学会 学術集会・総会

日時▶2月18日(土) 9:00～17:00  
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

## 第288回 月曜会(内科症例検討会) 〔日本医師会生涯教育講座1.0単位認定〕

日時▶2月20日(月) 19:00～20:00  
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室2

1 循環器内科からの一例 2 血液内科からの一例

## 第2回 開放型病院連絡会

日時▶2月25日(土) 18:30～20:00  
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

## 小児科火曜会【WEB配信あり】

日時▶2月28日(火) 19:00～21:00  
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室1

※今後の感染状況や熊本県の動向を踏まえ、急遽中止させていただく場合がございます。  
最新の情報は当院ホームページでご確認いただくか、事務局までお問い合わせください。

研修へのお問い合わせはこちら  
国立病院機構熊本医療センター  
地域医療研修センター (096) 353-3515 (直通)

研修センター  
QRコード▶



患者さまをお待たせしないために

# ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

# 096-353-6565 096-353-6566

FAX 096-353-6563



熊本医療センター  
地域医療連携センター長  
菊川 浩明

令和5年2月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	
	血液	河北 敏郎 杉谷 浩規	原田 奈穂子 中村 真久	達智 佳子 榮 井上	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志 (午前新患) 西川 周平 (午前再診)	西田 周平 (午前新患) 西川 武志 (午前再診)	西川 武志 (午前新患) 井手口 拓弥 (午前再診)	木下 博之 (午前新患) 裕大 (午前再診)	井手口 拓弥 (午前新患) 木下 博之 (午前再診)	
	呼吸器センター	名村 亮 原 英記 (院内コンサルト)	小野 宏 熊大医師 (院内コンサルト)	(午前紹介/院内コンサルト) 原 英記		名村 亮 原 英記 (院内コンサルト)	小野 宏 原 英記 (院内コンサルト)
	感染症内科	小野 宏	小野 宏			小野 宏	小野 宏
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	松下 昂樹	富田 正郎	
腫瘍内科	境 健爾	境 健爾 達智 博隆	境 健爾 達智 博隆	境 健爾	境 健爾 達智 博隆		
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥	杉 和洋 中田 成紀 向坂 健佑	杉 和洋 石井 将太郎 佐々木 大亮	杉 和洋 松山 太一 山本 祐弥	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大亮	
	内視鏡	午前	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大亮	松山 太一 佐々木 大亮	松山 太一 山本 祐弥	中田 成紀 向坂 健佑	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥
		午後	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大亮 松田 暖	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥	中田 成紀 松山 太一 山本 祐弥	中田 成紀 向坂 健佑 山本 祐弥	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥
	腹部超音波	杉 和洋 松田 暖	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥	中田 成紀 向坂 健佑 山本 祐弥	中田 成紀 向坂 健佑 山本 祐弥	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥	
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	田山 信至 日下 裕章 (新患) 木村 優一 (新患)	藤本 和輝 拓光 (隔週 新患) 奥野 佑樹 (隔週 新患)	片山 哲治 (新患) 日下 裕章	田山 信至 (新患) 友宏 長倉 拓光 奥野 佑樹	和輝 (新患) 片山 哲治 木村 優一	
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 健実 岡本 実	岡本 実 岡本 睦郎	手術日	岡本 実	
精神・神経科	初めての方 2回目からの方						
小児科	診察	水上 智之	大塚 ゆかり	水上 智之	水上 智之	小山 真輝	
	免疫	水上 智之		水上 智之 担当医	水上 智之		
	血液	右田 昌宏				右田 昌宏	
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美	
外科	東 孝暁 日高 香織 (隔週)	水元 孝郎 松本 谷崎 卓実	野元 大地	宮成 信友 松石 梢	久保田 竜生		
脳神経センター (脳神経外科)		中川 隆志 大塚 忠弘	手術日	田嶋 恒三 大塚 忠弘	中川 隆志	斎藤 大嗣 大塚 忠弘	
	1 診	幸崎 弥之助	田北 智裕	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	
	2 診	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	幸崎 弥之助	田北 智裕	
整形外科	午前	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平	手術日	福元 哲也 前田 智和 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦	
	午後	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平		園武 茜		富野 航太	
泌尿器科	前田 喜寛 銘苅 晋吾	菊川 浩明 鮫島 洋洋 村上 栄敏	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 山中 達郎	菊川 浩明 東 俊之介 / 担当医		
産婦人科	高木 みか 坪木 純子	山本 直 島田 清史郎	手術日	高木 みか 坪木 純子	山本 直 清史郎		
感覚器センター (眼科)	榎木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榎木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榎木 大輔 幸野 理久 中西 美穂		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 志茂田 裕	手術日	担当医	上村 尚樹 志茂田 裕		
感覚器センター (皮膚科)	初診 (紹介あり)	中原 智史	牧野 公治	草場 雄道	担当医 (手術日)	牧野 公治	
	再診 (その他 初診)	中原 智史 草場 雄道	牧野 公治 山村 愛	草場 雄道		牧野 公治 山村 愛	
形成外科	(午 後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也 大塚 駿太	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 石田 拓也 大塚 駿太	(午 後) 大島 秀男 石田 拓也 大塚 駿太		
放射線科	治療 (予約制) 画像診断	富高 悦司、山田 茂雄 根岸 孝典、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、井上 聖二郎、幸村 紘子、吉松 俊治					
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察 / 麻酔相談)	添田 賢造 (術前診察 / 麻酔相談)		(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)			
緩和ケア外来	磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆		
歯科 口腔外科	谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈 前田 顕誠 (隔週)	中島 健 谷口 広祐 (隔週) 中川 文雄 中尾 美文 早川 真奈 (隔週)	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 早川 真奈	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 早川 真奈	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 早川 真奈		
救命救急センター	櫻井 聖大 橋本 克孝 松本 周 山田 周 國友 耕太郎 吉村 文孝 深水 浩之 国武 和也 杉野 大樹	櫻井 聖大 橋本 周 山田 耕太郎 久保崎 順子 深水 浩之 国武 和也 杉野 大樹	櫻井 聖大 橋本 克孝 松本 周 山田 周 深水 浩之 木村 文彦 国武 和也 杉野 大樹	櫻井 聖大 橋本 克孝 松本 周 山田 周 深水 浩之 国武 和也 杉野 大樹	櫻井 聖大 橋本 周 山田 周 深水 浩之 国武 和也 杉野 大樹		
看護外来	ストーマ がん看護	専門看護師 (午前)	認定看護師 専門看護師	認定看護師 専門看護師	認定看護師 専門看護師		
	移植後フォローアップ	専門看護師 他	専門看護師 他	専門看護師 他	専門看護師 他		
薬剤師外来	がん化学療法 薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師		

(注) 担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

R5/2/1